

宮島でのマイクロプラスチック調査 & 宮島水族館バックヤード見学

8月4日（木）に宮島において、理数ゼミ生物班がマイクロプラスチック調査に行ってきました。遠くから見るときれいに見える海でしたが、浜に打ち上げられたゴミを学校に持ち帰って分類したところ、150cm²に約700個のマイクロプラスチックを確認し、その数の多さに驚きました。



これらのゴミがどこから流れてくるのか、生物にどのような影響を与えているのか、私たち一人ひとりが何をすべきなのかなど、多くのことを考えさせられました。



コドラート



マイクロプラスチックの採集



世界遺産厳島神社の鳥居が見えます



海に浮かぶゴミ



浜に打ち上げられたゴミ

瀬戸内海を含めた海の環境を学ぶために、宮島水族館「みやじマリン」を訪問してバックヤードを約1時間見学しました。ミヤジマトンボやスナメリクジラの保護活動など、水族館が種を保存するためにどのような取り組みをしているかについても学ぶことができました。



世界遺産の島、宮島に立地する宮島水族館「みやじマリン」



バックヤード見学スタート!



ペンギンの卵



アザラシの頭骨



サメの歯



クジラの骨



クジラの歯



希少種の保護



ミヤジマトンボの卵



ミスダコ



スナメリクジラ



海水のろ過装置



-20℃の冷凍庫!



バックヤード

